



2013年3月18日

報道関係各位

株式会社インテック

**インテック、セルフポータル型のパブリッククラウドサービス
「EINS/SPS SelfPortal」を提供開始
～リソース管理のニーズに応じたIaaSメニューの選択が可能に～**

ITホールディングスグループの株式会社インテック（本社：富山市、代表取締役社長：滝澤光樹、以下インテック）は、ビジネスクラウドサービス基盤「EINS/SPS」（アインス エスピーエス）のメニューを追加し、ユーザ自身でシステムリソースの管理ができる「EINS/SPS SelfPortal」（アインス エスピーエス セルフポータル、以下SPS SelfPortal）の提供を3月18日より開始しました。

「EINS/SPS」は、2010年3月よりインテックが適用するビジネスクラウドサービス基盤で、サービスの提供開始以来、順調にお客さまの利用数を伸ばしてきました。

企業におけるクラウドサービスの利用は年々増加傾向にあり、さまざまなシステムにおいて活用が始まっています。なかでも、スマホでダウンロードできるアプリケーションの提供やポイント制度の運用など、インターネットでサービスを提供するための利用が増加しており、ユーザからのシステムへのアクセス状況などにより、それに合わせた自由なシステムリソースの管理が必要となっています。

そこで、インテックは、“スピーディにリソースを変更したい”などの需要にお応えするために、ユーザが自身でクラウドシステムのリソース管理ができるセルフポータル型の「SPS SelfPortal」を開発しました。インテックがリソースを管理する「EINS/SPS Managed」（アインス エスピーエス マネージド、以下SPS Managed）^{*1}と併せ、リソース管理のニーズに応じた2種類のサービスを提供してまいります。

◇EINS/SPS Managed とSelfPortalの違い

- ・ **EINS/SPS Managed**（マネージドクラウド） ※従来のEINS/SPSより名称を変更
 ⇒インテックがリソース管理業務を代行する管理型のIaaS
 主に企業のイントラネットシステムやインテックの管理サポートが必要なお客さま向けサービス
- ・ **EINS/SPS SelfPortal**（パブリッククラウド） ※今回新たに提供を開始
 ⇒お客さまがご自身でリソースを管理するセルフポータル型のIaaS
 主にインターネットビジネス向けサービス

「SPS SelfPortal」は、「SPS Managed」同様に堅牢なデータセンターに配置し、設備の冗長化を前提とした高品質・高信頼性の安全・安心なクラウドサービスです。クラウドコントローラー*2にはCitrix Systems社のCloudPlatform (CloudStack) を採用しました。ユーザ操作のセルフポータル画面 (コントロールパネル) は当社で独自開発をすることによりユーザの利便性を向上しています。また、ネットワーク技術にはイーサネットファブリック、仮想基盤にはVMware社のVMware vSphereを採用しています。さまざまな先進技術を採用することで最新のクラウドサービスを提供します。

価格は、月額17,000円からと、コストと高品質のバランスを重視しています。課金は月額のリソースパック型*3を採用しており、お客さまの使い勝手のよい料金体系で提供します。リソースの追加・変更はセルフポータル画面 (コントロールパネル) より、お客さま自身でスピーディに操作することができます。

インテックは今後も新たなサービスを開発し、「EINS/SPS」のラインナップを拡充していきます。

【シトリックス・システムズ・ジャパン株式会社さまからのエンドースメント】

インテック様の新サービス「EINS/SPS SelfPortal」の提供開始を心より歓迎いたします。

当社が提供するクラウド基盤ソフトウェア「Citrix CloudPlatform powered by Apache CloudStack」が「EINS/SPS SelfPortal」に採用されることにより、高品質で信頼できるクラウドサービスの普及が促進されることを確信しています。

今後もシトリックスはインテック様とともに、信頼性の高いクラウドサービスの基盤を提供して参ります。

シトリックス・システムズ・ジャパン株式会社 代表取締役社長 マイケル キング

(*1) SPS SelfPortalの提供開始にあわせて、EINS/SPSから改称しています。EINS/SPSはインテックのクラウドサービスを総称するブランド名です。

(*2) クラウドコントローラー

複数のクラウドサービスの運用管理を統合的に行えるようにする、個々のサービスとは独立した運用管理用ソフトウェア

(*3) リソースパック型

あらかじめリソースの総量を契約し、その範囲内で自由にサーバ等を構築できる方式

【EINS/SPS SelfPortalの詳細】

①特徴

- ・お客様のインターネットビジネスを高信頼・高品質でサポートするための IaaS
- ・高信頼・高品質を保ちながら、コストパフォーマンスとのバランスを重視した構成
- ・お客様自身がタイムリーかつ柔軟にサーバリソースを管理可能
- ・お客様が予算化しやすいリソースパック型（月額単位）の料金体系を採用
- ・契約したリソースパックの範囲内で、柔軟にサーバの組み替えが可能
- ・サーバリソースだけでなく、ネットワーク、ファイアウォール、ロードバランサ機能もリソースパック料金内で提供

The screenshot shows the 'サーバ' (Servers) page in the EINS SPS SelfPortal. It features a table with columns for status, host name, description, default IP, network name, CPU usage, and memory usage. Below the table are controls for displaying 10 items and page 1 of 6.

状態	ホスト名	説明	デフォルトIP	ネットワーク名	CPU(1scu)	メモリ (GB)	
●	batch01	バッチサーバ#1	10.1.12.152	Secure	1.00	2.00	[Icons]
●	db01	DBサーバ#1	10.1.12.125	Secure	4.00	8.00	[Icons]
●	db02	DBサーバ#2	10.1.12.121	Secure	0.50	1.00	[Icons]
●	mng01	監視サーバ	10.1.12.185	Secure	0.50	1.00	[Icons]
●	webap01	WebAPサーバ#1	10.1.11.107	DMZ	1.00	2.00	[Icons]
●	webap02	WebAPサーバ#2	10.1.11.45	DMZ	1.00	2.00	[Icons]

②機能概要

- ・サーバ管理機能
- ・ネットワーク管理機能
- ・モニタリング機能
- ・契約管理機能
- ・サポート

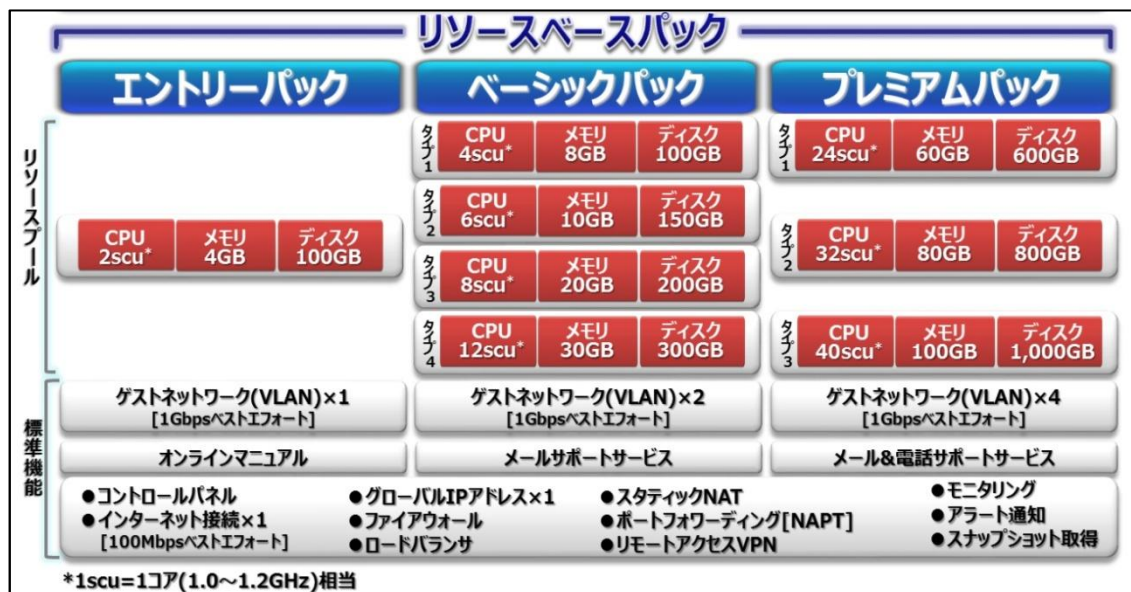
機能イメージ図



③メニュー体系（詳細はイメージ図参照）

- ・月額単位の総リソースパック契約
- ・基本となるパックメニューは、リソース総量に応じて3種類（エントリー/ベーシック/プレミアム）から選択
- ・各基本パックの中で、利用するリソース量に応じて、複数の「タイプ」を用意
- ・標準機能はパック料金の中に含む
- ・ディスクやグローバルIPアドレス等はパックとは別に追加購入可能
- ・追加パックや追加リソースはお客さま自身でコントロールパネルより購入可能
- ・停止中のサーバリソースは、リソースパック内の総リソース量（CPU/メモリ）にはカウントしない

メニュー体系イメージ図



④価格

月額 17,000 円（税別）から
課金方法：リソースパック型

<ご参考>

◆EINS/SPS Managed について

概要：堅牢なデータセンターと最新の仮想化技術を基にした高品質・高信頼性・高可用性なビジネスクラウド基盤サービスメニューのひとつで、インテックがリソース管理業務を代行する管理型のIaaS

- 特長：
- ・首都圏、北陸、関西の高機能データセンターを超高速ネットワークで接続して「仮想データセンター」とし、分散配置やDRも見据えたビジネス基盤をクラウドで構築可能
 - ・仮想化技術により柔軟なサーバリソースを提供する『V-Hosting』
 - ・インターネット接続、ファイアウォール、負荷分散など、ビジネスクラウドに必要な豊富なオプションサービス
 - ・お客さまのプライベートネットワークとの専用線接続で、社内やグループ内向けクラウド基盤として利用可能
 - ・24時間365日の有人による定常監視。運用代行サービスによる運用アウトソーシングも提供可能（オプション）
 - ・バックアップサービスと組み合わせることで、BCP用の遠隔DR環境を実現

参考) EINS/SPSサービスページ<http://www.intec.co.jp/service/outsourcing/sps.html>

◆株式会社インテックについて

お客様の経営戦略に沿った情報化戦略の立案からシステムの企画、開発、アウトソーシング、運用保守まで、IT分野において幅広く事業を展開しています。特に、データセンター事業は、東京、横浜、大阪、富山などのデータセンターを高速回線で接続した高信頼性サービスを提供しています。2014年1月11日に創立50年を迎えるインテックは、産業と社会システムの高次化に資するユビキタスICTカンパニーとして、グローバルな視野で、次なる50年へと新たな挑戦を続けてまいります。

参考) インテックホームページ <http://www.intec.co.jp/>

◆ ITホールディングスグループについて

ITホールディングスグループは、様々なお客さまをITで支援するITエキスパート集団です。進化し続ける企業グループとして、グループ各社の個性を活かし総合力で応えます。

※ 本文に記載されている会社名、商品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。

※ 記載した内容は本発表日現在のものです。

【報道関係からのお問い合わせ先】

株式会社インテック 広報室 (渡邊)

TEL : 03-5665-9807 FAX : 03-5665-9813 E-Mail : press@intec.co.jp

【サービスについてのお問い合わせ先】

株式会社インテック クラウドインテグレーション部 (手塚、志賀)

TEL : 045-451-2398 FAX : 045-451-2387 E-Mail : eins_sps_support@intec.co.jp